

# 新製品紹介

## 集合住宅用ケーブル接続材料「エフタッチ®カバー・ミニ」

### Cable Joint Material Kit for Housing Complex “Eftouch Cover-Mini”

古河電工産業電線(株)

#### 1. はじめに

近年の家電製品の多様化と需要の増加に伴い、住宅の電力容量をアップする工事が急速に進んでいます。集合住宅の場合は、幹線から接続された分岐線を各戸に分配する配線方式が主流のため、その対応は施主の都合により多種多様になります。また、改修工事には限られた既設スペースの利用や短時間停電作業など、新設工事にはない施工環境を抱えています。UR都市機構殿などは、このようなアンペア増加対応として幹線改修工事(各戸40A化)を計画的に実施しています。当社は、これらの幹線改修工事への対応として、ケーブル接続材の固有技術を活用した集合住宅専用のケーブル接続材の開発に取り組み、トリプレックス一括エフタッチカバーなどの製品を販売しています。今回ラインナップした「エフタッチカバー・ミニ」(図1)は、既存品を更に発展させ、業界最小の左右2分岐用接続材です。この「エフタッチカバー・ミニ」により左右に走るケーブルダクト(内側寸法:約80mm×70mm)内での2分岐接続を無理なく確実に行うことが可能になります。



図1 エフタッチカバー・ミニ外観  
Appearance of Eftouch Cover-Mini.

#### 2. エフタッチカバー・ミニ

##### 2.1 特長

既存品のトリプレックス一括エフタッチカバーは縦引き幹線に対して同一方向に2分岐接続を行うものでしたが(図2)、今

回の新製品「エフタッチカバー・ミニ」は、ケーブルダクト内で横引き幹線から左右2分岐接続が行える専用キットです(図3)。その特長は、使用環境条件を屋内に限定し、幹線改修に必要なケーブルサイズ組合せと、カバーの薄肉成型技術などを活用し、業界最小のケーブル接続材を実現化したものです。

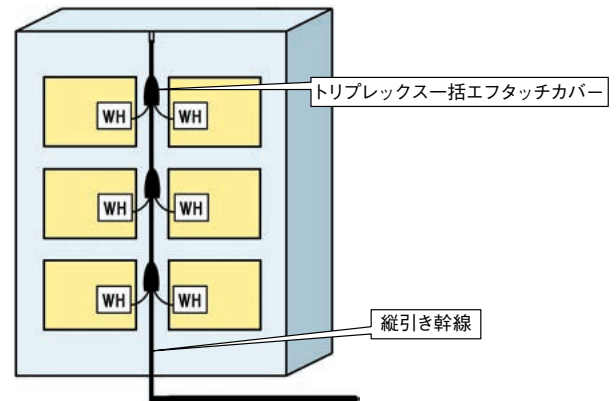


図2 集合住宅 縦引き幹線  
Main vertical cable at housing complex.

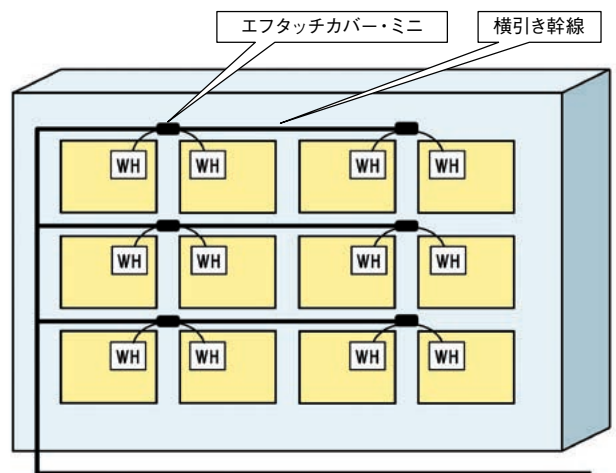


図3 集合住宅 横引き幹線  
Main horizontal cable at housing complex.

## 2.2 組立て作業性

本製品の組立て作業は非常に簡単でかつ確実な工法です。作業は専用の絶縁パテシートを接続したコネクタ上に巻き付けた後、付属のカバーを被せるだけです。このパテシート巻き作業は誰にでも簡単に行うことができ、レジン硬化型のキットのように、硬化完了までの待ち時間もありません。また、非鉛PVCの強固なカバーで、パテシート処理部分を保護するので高い信頼性があります(図4-1~4)。このように簡単な作業、かつ短時間で施工を行うことができます。

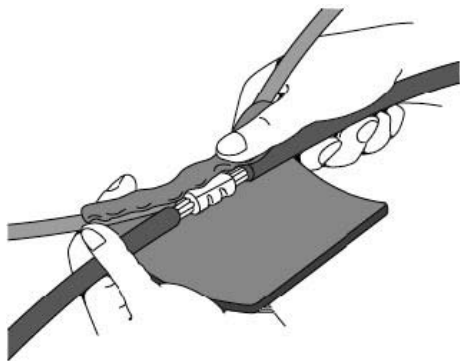


図4-1 エフタッチカバー・ミニ組立  
「パテシートを巻き付ける」  
Assembly of Eftouch Cover-Mini.  
Putty sheet is wrapped.

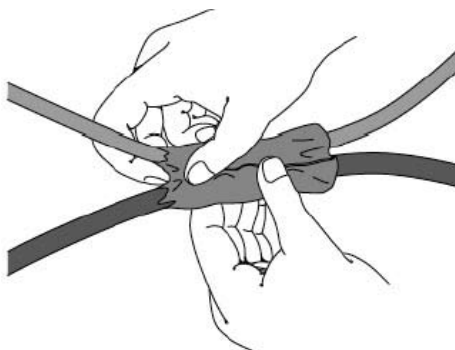


図4-2 エフタッチカバー・ミニ組立  
「パテを密着させる」  
Assembly of Eftouch Cover-Mini.  
Putty sheet is pressed into stick.

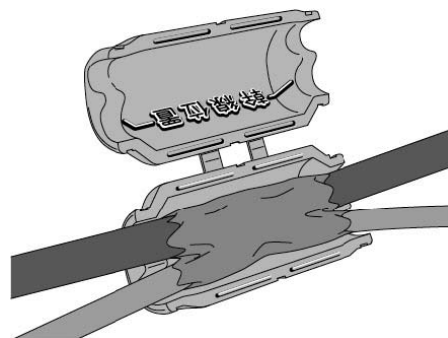


図4-3 エフタッチカバー・ミニ組立  
「カバーを被せる」  
Assembly of Eftouch Cover-Mini.  
Cover is attached.

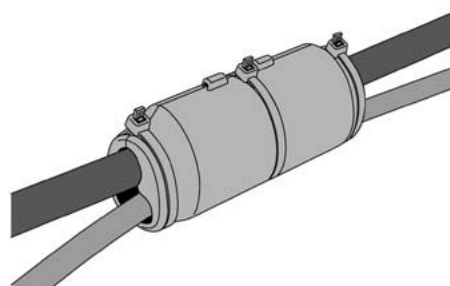


図4-4 エフタッチカバー・ミニ組立  
「完成品」  
Assembly of Eftouch Cover-Mini.  
Finished product.

## 3. おわりに

「エフタッチカバー・ミニ」は、UR都市機構殿などの電灯幹線改修工事をモデルに開発しましたが、県営市営住宅や社宅などの幹線改修工事にも対応可能となっており、今後の市場拡大が見込まれます。これからも、お客様のニーズに適應したオンリーワン製品の開発に取組み、社会に貢献できるケーブル接続材の提供を目指します。

<製品問合せ先>

古河電工産業電線株

技術部カスタマーセンター

TEL : 0463-21-8289 FAX : 0463-24-8292